

# INTERNATIONAL DEVELOPMENT PLANNING CONTEST 2023

国際課題の  
解決方法を自ら考え、  
自らのキャリアに  
つなげる



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

主催  
京都大学  
産官学連携本部

後援  
一般財団法人 三菱みらい育成財団

MMFE

## 国際開発プランニングコンテスト2023

2024年2月5日(月) — 2月7日(水) | 会場 | ハートンホテル京都 / 京都大学

| 講師 | 真鍋希代嗣 [京都大学 産官学連携本部 特任准教授、元世界銀行コンサルタント、元JICA外部専門家、元マッキンゼー]  
樋口辰徳 [国際協力機構(JICA)南アジア部企画役、元経営コンサルタント、元国連代表部外交官]  
一志理沙 [国際協力機構(JICA)南アジア部プロジェクトオフィサー、在スリランカ日本大使館、民間企業、NGO等で勤務]  
松尾敬子 [同志社大学大学院博士後期課程、元国連居住計画・国連人口基金職員]

| 参加費 | 無料 [交通費及び食費は自己負担] | 申込先 | <https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/event/place/other/15126.html>

| 募集人数 | 50名程度 | 申込締切 | 2024年1月7日(日) | 問合せ | [ims@saci.kyoto-u.ac.jp](mailto:ims@saci.kyoto-u.ac.jp)

お申込はこちら



# 国際開発プランニングコンテスト2023

## 国際課題の解決方法を自ら考え、 自らのキャリアにつなげる

「いずれは国際機関に就職したいがどこで経験を積めばよいのかわからない」、「留学は必要なのか。何を学んだらよいのか」、「学校での学びがどう実務につながるのだろうか」、国際開発の世界での仕事に興味を持ちながらも、具体的に何をすべきなのかわからず漫然とキャリアを歩む人は少なくありません。「国際開発プランニングコンテスト」では、集中講義とケーススタディを通じて、国際開発に求められるスキルやキャリアパスについて理解を深めます。国際開発の最前線で活躍するプロ達と一緒に会し、参加者の皆さまに講義をするだけでなくフィードバックも提供します。国際機関や政府、民間企業などさまざまな組織で国際開発に携わるプロと繋がりができるのも、魅力の一つです。ぜひこの貴重な機会を逃さずにチャレンジしてください。皆さまのご応募をお待ちしています。


### 〈プログラムの特徴と内容〉


- ① 国際開発の概要やトレンドをわかりやすく知ることができる
- ② 国際開発分野で活躍するために必要な論理的思考力やコミュニケーション能力のトレーニングができる
- ③ 経験豊富なプロフェッショナルからの学びや交流を通じて自分の関心分野を深め、キャリアの選択肢を広げることができる
- ④ グループワークや懇親会を通じて国際開発のプロフェッショナルや同じ関心をもった学生とのネットワークが構築できる

国際開発に関する講義／課題解決トレーニング／グループワーク／課題解決プランニング／プレゼンテーション／講師陣による講評／キャリア座談会／交流会／学生同士でのレビュー

### 〈講師〉

国際開発の第一線で活躍する講師陣が、講義や講評を行います。

 **真鍋希代嗣** MANABE Kiyotsugu  
京都大学 産官学連携本部 特任准教授  
元世界銀行コンサルタント  
元JICA外部専門家、元マッキンゼー

 **樋口辰徳** HIGUCHI Tatsunori  
国際協力機構(JICA)南アジア部企画役  
元経営コンサルタント  
元国連代表部外交官

 **一志理沙** ICHISHI Risa  
国際協力機構(JICA)南アジア部プロジェクトオフィサー  
在スリランカ日本大使館  
民間企業、NGO等で勤務

 **松尾敬子** MATSUO Keiko  
同志社大学大学院博士後期課程  
元国連居住計画・国連人口基金職員

### 〈申込情報〉

#### 期待する受講生像

- a. どうすれば国際開発に関係する職業につけるか関心がある
- b. 将来グローバルな課題解決を仕事にしたいと思っている
- c. SDGsのようなグローバルな課題に関心がある

**募集人数** 50名程度

**申込締切** 2024年1月7日(水)

**申込先** <https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/event/place/other/15126.html>

**参加費** 無料〔交通費及び食費は自己負担〕

**問合せ先** [ims@saci.kyoto-u.ac.jp](mailto:ims@saci.kyoto-u.ac.jp)



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

MMFE

#### 昨年度受講生の声①

国際協力の潮流の変化は初めて聞くことが多かったのと同時に、理解しておくことの重要性を強く感じました。自分が知っていることは国際協力の多様性のうち、ほんの一部に過ぎないこともよくわかりました。

#### 昨年度受講生の声②

国連で何を話し合っているのか、国連の派遣はどのようなものかなど具体的な国際機関や国際開発の話題が多く興味深かったです。調べるだけでは分からない実際の状況を知ることができました。

#### 昨年度受講生の声③

開発の奥深さを知り、必ずしも開発はキラキラしたものではないとわかりました。今でもいろいろ考え続けていますが、このコンテストに参加することで深く考える機会をえることができたことに感謝したいです。